

度島中学校スタンダード

令和8年度平戸市立度島中学校生徒会

度島小中学校は、1885年9月に創立され、今年で140年目を迎える県内でも有数の伝統校です。多くの先輩方が築いてこられた「伝統」や「文化」。目には見えませんが、確実にこの校舎に息づいています。「時代の流れ」や「価値観の変化」は急速です。度島小中学校139年の「伝統」や「文化」を活かしつつ、「今をとらえ、その時代に最善な方法を考え、アップデートし、行動していくこと」が現代に生きる我々の使命です。「スタンダード(standard)」とは、「標準」や「基準」などといった意味を持つ言葉です。この「度島中学校スタンダード」は、学校生活の様々な場面における、みなさんの「**当たり前の姿**」を言語化したものです。みなさんが作成したこの「スタンダード」をもとに、みなさんの後に続く後輩たちがさらにより良いものを創り上げてくれるはず。その繰り返しが「**新たな伝統**」を生み出し、度島中学校のさらなる発展につながるものと信じています。

◇学習

- 1分前着席30秒黙想をしよう。次時の準備をして休み時間をとろう。
- (先言後礼)「気をつけ・礼」→「おねがいます・ありがとうございました」→「礼」→「着席」
- 授業前後のあいさつは思いをこめて、大きな声でいねいにやろう。
- 相手の目を見て正しい姿勢でうなずきながら聞こう。好印象の第一歩。
- 自分のことができて半人前。他人のことまで気遣いができて一人前。
- 教えあいを充実させ、「できない」「わからない」人をなくす努力をしよう。
- 「授業評価」に取り組み、自分たちの手でよい授業を作り上げよう。
- 素早く班を作り、「しゃべりすぎ」と言われるくらい、班活動を充実させよう。
- 黙って聞いているだけでは身につかない。評価されない。自ら発言、行動しよう。
- わからないことをわかるようになる努力と工夫を自分でしよう。

◇そうじ

- 昼休みがおわったら、13:30を目安に掃除場所へ向かおう。
- お互いに協力しながら取り組もう。
- 自分の持ち場の掃除が終わったら、他の人の手伝いをしよう。
- 床は木目に沿って拭くようにしよう。
- ぞうきんは、縦に折り曲げて並べてかけよう。
- ほうき→ちりとり→ぞうきん の手順でそうじしよう。
- 13:44には反省会の場所に行こう。
- 隙間や角、目に見えない場所までそうじしよう。
- A日課は、5分間掃除に取り組もう。(教室・廊下・手洗い場・トイレなど)
- B日課は、自分の担当場所の掃除をしよう。

◇あいさつ

- 笑顔で元気に、相手にも気持ちのよいあいさつをしよう。
- 先言後礼(せんげんごれい)を意識しよう。
- 誰にでも何回でも立ち止まってあいさつしよう。
- 相手の目をみてもはっきりいねいにあいさつしよう。
- 自分から先にあいさつしよう。
- 運動場や体育館に入るときは「お願いします」出るときは「ありがとうございました」。
- 声のトーンをあげてあいさつしよう。
- 登下校中に車が通ったら、立ち止まって会釈をしよう。
- 返事は大きな声ではっきりしよう。
- 自分から返事をできるようにしよう。

学校教育目標
郷土「度島」に誇りを持ち、たくましく未来を切り拓いていく、心豊かで活力ある子どもの育成

校訓
やさしく かしく たくましく

生徒会年間テーマ
度島の未来を創る
 ～全員で学校をグレードアップ～

9年間のテーマ
自分磨き

◇給食

- 12:25までに教材室前にならぼう。
- 白衣を持って手洗いをし、ろうかを着替えるようにしよう。
- 4時間目の授業終了後、3分以内に配膳台の準備を終えよう。
- 協力して素早く配膳しよう。
- 自分で仕事を見つけ、積極的に行動しよう。
- 給食で足りないものがあるときには、お互いに分け合おう。
- 配膳係の人は、教室の机を準備しよう。
- 12:55までには食べ終わることができるようにしよう。
- 食べ終わってから2分以内に台ふきをしよう。
- 全員が食べ終わったら素早く片づけをしよう。

合言葉
好きが力！ 得意で未来！

◇話し合い

- 司会者は話し合いの流れとゴールを説明しよう。
- 参加者は活発に意見を述べ、司会者に協力しよう。
- 司会者も参加者も大きい声でいねいに話そう。
- 話の内容によって、強調したり抑揚をつけたりしよう。
- 話している人のほうに体を向け、目を見ながら聞こう。
- 参加者は意見とその根拠を必ず伝えよう。
- できるだけ「具体的に」意見を述べよう。
- 参加者全員がわかるよう、内容をシンプルにまとめよう。
- 話す人は、相手がどのくらい理解できているか考えながら話そう。
- 素早く話し合いができるよう、移動をスムーズに行おう。